

人生に役立つ転び方・乗り越え方 失敗を**最高**のものにする ヒント



2022.2.11

金/祝

時間

13:15～15:15

場所

静岡市女性会館(アイセル21)4階研修室
静岡市葵区東草深町3-18

参加無料

一時保育あり(500円/要予約)

対象：静岡市内に在住、通勤または通学
している10～40代の女性40人



メイン
ゲスト

レタスクラブ元編集長、(株)ファンベースカンパニー
松田紀子さん

『ダーリンは外国人』などの編集者としてコミックエッセイジャンルを確立。その後『レタスクラブ』編集長として部数の大幅V字回復を果たす。現在ファンベースカンパニーディレクター兼はちみつコミックエッセイ編集長として活動中。

今回のメンターカフェは、なかなか面と向かって聞けない「失敗エピソード」に注目。どんなに輝いて見える女性にも、人知れず悩んだ、涙した過去があります。話を聞けば、失敗するのは怖いけれど成長するためのステップなのだと実感できるはずです。

前半は松田紀子さんの知られざる失敗談と、それをどう乗り越え活かしたのか聞きます。後半は地元のメンターさんを交えてのトークタイム。誰しも経験する失敗やつまずきを、みんなでプラスのチカラに変えていきましょう。

●メインゲスト 松田紀子さん (レタスクラブ元編集長、(株)ファンベースカンパニー)

1973年長崎生まれ。(株)リクルート『じゃらん九州発』の編集経験後、出版社(株)メディアファクトリーにて300万部突破の『ダーリンは外国人』などコミックエッセイジャンルを牽引。(株)KADOKAWA移籍後、老舗生活情報誌『レタスクラブ』の編集長を2016年より兼任、3号連続完売、実売前年同期比146%のV字回復を果たす。2019年、野村證券子会社である(株)ファンベースカンパニーに転職し、ファンベースに基づいた企業のコンサル・伴走を実践するディレクターへ。2021年5月より出版社(株)オーバーラップ「はちみつコミックエッセイ」編集長を兼任。コミックエッセイの描き手を育てる「コミックエッセイ描き方講座」(オンライン)も運営。東京FM番組審議会審査委員。TCS認定コーチングスキルアドバイザー。プライベートでは中学生男子の母であり、休日はヨガやサーフィンにハマり中。座右の銘は奥田民生氏の歌詞より「くだらないアイデアを 軽く笑えるユーモアを 上手くやり抜く賢さを」

●Twitter @koriko_m ●note @johnmatsuda0719



『人生に役立つ転び方・乗り越え方 失敗を最高のものにするヒント』

女子きらっ☆メンターカフェは、静岡で活躍するメンター(先輩女性)から直接経験談が聞けるイベントです。

- プログラム** ・松田紀子さんお話
・メンター×参加者 トークタイム
- メンター** 静岡で活躍中の先輩女性3人
- 対象** 静岡市内に在住、通勤または通学している
10～40代の女性 40人
- 一時保育** 要事前予約(1歳～未就学児 500円/人)
※一時保育の希望の方はHPの保育希望専用
フォームよりお申込みください。
- 申込先** 1/5(水) 10:00 から
電話またはホームページより受付開始
(先着順)
054-207-9001 <https://joshizu.aicel21.jp>

●こんな方にオススメ

- ✓最近新しいことを試してなくてつまらないな
と感じている
- ✓これからまた頑張るパワーを得たい
- ✓職場や友人以外の人とのつながりが欲しい



●会場案内

静岡市女性会館 (アイセル21) 交通案内

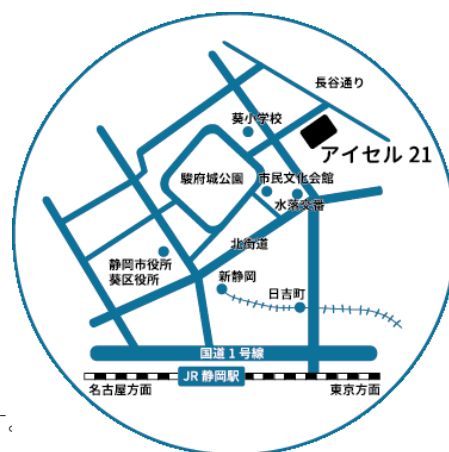
バス

県立病院高松線
「アイセル21」前で下車
のりば: 静岡駅北口10番
(所要時間: 10～15分)

徒歩

JR 静岡駅北口より30分
静鉄 新静岡駅より20分
日吉町駅より15分

※無料駐車場はございますが台数に限りがあり混雑します。
満車の場合は近隣の有料駐車場にお願い致します。



※新型コロナウイルスに関する注意事項

以下のお客様につきましては、お申込み、ご来館ができません。

また、コロナウィルスの感染状況によっては、講師のみオンラインになる可能性があります。

- ・体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状がある場合)
- ・新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した方との濃厚接触がある場合
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該該当者との濃厚接触がある場合

問合せ先: NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか

※今回の募集で使用した個人情報は本講座受講管理業務および講座案内にのみ利用させていただきます。
※感染者が発生した場合等、必要に応じて保健所等の公共交通機関へ氏名、連絡先等を提供する場合があります。